

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路橋りょう管理事業	小林市	10,500,000	10,156,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路橋りょう管理事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市
交付金事業実施場所		小林市野尻町
交付金事業の概要		4トンドンプトラック（1台）、小型バックホー（1台）の購入 小林市は、第2次小林総合計画に基づき、「地域と密着した道路整備・維持管理により災害被害を最小とする都市づくり」を推進しており、電源立地地域対策交付金を活用し、日常の道路維持管理の向上を図り予防保全に務め災害の最小化、安全な道路通行の確保を目指します。
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金に関する主要政策・施策 第2次小林総合計画（平成29年度～令和7年度） 分野4 暮らし 基本施策4－（4）生活基盤を整備します 目標1－（2）市民が安心・安全・快適に通行できる状態 幹線道路以外の生活道路を、全ての市民が安心、安全及び快適に通行できる状態を目指します。  目標：重機の年間稼働日数 200日

事業開始年度	平成29年度		事業終了(予定)年度		令和7年度		
事業期間の設定理由	総合計画の終期						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	重機の年間稼働日数	野尻庁舎地域整備課調べ	成果実績	日			
			目標値	日	200		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	PDCAサイクルによる改善のため、総合計画終期の翌年度に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	2年度	3年度
	重機の配置数		活動実績	台	2		
			活動見込	台	2	2	2
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	2年度	3年度	備考			
総事業費	10,348,000						
交付金充当額	10,156,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	10,156,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		指名競争入札		有限会社 平山自動車		7,180,000	
		随意契約		三光クボタ建機株式会社 小林営業所		3,168,000	
交付金事業の担当課室	野尻庁舎 地域整備課						
交付金事業の評価課室	危機管理課						